



寄贈された絵画の前で記念撮影する子どもたち

6/4

美術を通じて明るい未来を築きたい 動く美術館が長洲小に絵画寄贈

動く美術館（川島博館長）は、長洲小学校に油彩画『明日に向かって』（海老原昭治画伯作）を寄贈しました。

これは、全国各地で動く美術館を開催するなかのチャリティー活動の一環として行われているものです。これまで、町内の小中学校へ絵画の寄贈をされ、ことしで5点目の寄贈となりました。

長洲小学校の甲斐校長は「大変素晴らしい絵をいただきました。子どもたちと一緒に絵を通して心の豊かさを育んでいきたいです」と話しました。



贈呈されたあさり貝を手に記念撮影

6/12

あさりのおいしさ知ってほしい 園児たちへ長洲産あさり貝を贈呈

熊本北部漁業協同組合（上田浩次代表理事組合長）が町役場で、町内の園児たちに長洲産あさり貝の贈呈を行い、各園から代表の園児4人が贈呈式に出席しました。

この取り組みは、園児たちにあさり貝のおいしさや有明海の大切さを学んでほしいと、毎年実施されているものです。あさり貝は、翌日の給食でみそ汁にして振る舞われ、海の恵みを堪能しました。

園児代表であいさつした六栄保育所の一色悠寿くんは「皆でおいしくいただきます」とお礼の言葉を述べました。



人形浄瑠璃は参加者全員が初めての鑑賞でした

5/30

高齢者の外出機会を増やしたい 鷺巣区が外出支援活動

鷺巣区（城戸邦晴区長）は、外出支援活動で山都町の清和文楽館を訪れました。

これは、ひとり暮らしの高齢者などに外出する機会を増やしてもらおうと毎年行っている取り組みです。本年度1回目の活動となった今回は、15人の区民が参加し、人形浄瑠璃の世界を楽しみました。

参加者からは「なかなか自分では来ない場所なので、来てよかった」などの声上がり、企画した城戸区長は「皆さんに喜んでもらえてうれしい。次も良い場所を探して企画したいです」と話しました。



感謝状を受け取る末吉代表取締役（左）

6/7

町中央公民館の駐車場を整備 興亜建設工業(株)へ感謝状

中逸町長は興亜建設工業株式会社（末吉益美代表取締役）を訪れ、感謝状を贈呈しました。

これは、同社によって町中央公民館の駐車場が整備されたことに対して贈られたもので、雨天時でも町民の皆さんが快適に利用できるようにと、ボランティアで整備と一部舗装が行われたものです。

末吉代表取締役は「私たち町民一人一人がボランティア精神を持って、できることに取り組んでいくことで、より良い町になってくれるとうれしい」と話しました。